

Nos-scale (Chambrone 2010)

- Selection of study groups (4 points)
- **Comparability of patients (2 point)**
研究デザインや分析に基づいた患者比較がなされている(今回は症例集積研究のため、該当しない)
- Outcome of interest (3 points)
- Statistical analysis (2 points)

Nos-scale (Chambrone 2010)

- Selection of study groups (4 points)
- Comparability of patients (1 point)
- **Outcome of interest (3 points)**
 - 1) 歯牙喪失の評価(個々の盲検評価あるいは、関連記録による評価がある)
 - 2) SPTが歯牙喪失を評価するのに適切な期間か?
 - 3) 患者フォローアップの妥当性(全ての対象患者がSPTを継続しているか、あるいは、脱落理由の記載を伴うフォローアップ率の記載がある)
- Statistical analysis (2 points)

Nos-scale (Chambrone 2010)

- Selection of study groups (4 points)
- Comparability of patients (1 point)
- Outcome of interest (3 points)
- **Statistical analysis (2 points)**
 - 1) 使用している統計法の妥当性 (交絡因子の調整、量的変数の分析)
 - 2) 分析単位の考慮 (患者、歯、部位レベルでのグループ化)

結果および考察

1. データベースの利用により、患者、歯、部位レベルの因子の集計分析が容易となった。
2. 方法論の質的評価(Nos-scale)は、歯牙喪失の時期、原因を考慮した患者選択、研究デザインや分析に基づく患者比較、歯周病由来および適切なSPT期間における歯牙喪失に関する評価結果、統計分析法の妥当性について評価した結果、中程度(8ポイント)判定であった。
3. GSP患者の基本治療と管理の臨床有用性に関する情報提供を行うには、適切なデータベースに基づいた報告と研究方法の質的吟味が必要と考えられる。